

2016年以降に施行された国民の祝日となる

山の日に関するお知らせ

ESMPRO/AutomaticRunningController 関連製品

2016年1月1日に新しい改正祝日法が施行され、8月11日が山の日として国民の祝日となるようになりました。現在出荷中の ESMPRO/AutomaticRunningController 関連製品では、山の日（8/11）を国民の祝日として認識しておりませんので、スケジュール運転で山の日（8/11）を休日として運転休止する場合には、新たにスケジュール運転の登録を行っていただく必要があります。

製品名
ESMPRO/AutomaticRunningController
ESMPRO/AC Enterprise
ESMPRO/ACBlade 管理オプション
ESMPRO/AC Advance
ESMPRO/AutomaticRunningController for Linux
ESMPRO/AC Lite for VMware
SigmaSystemCenter/電源管理基本パック

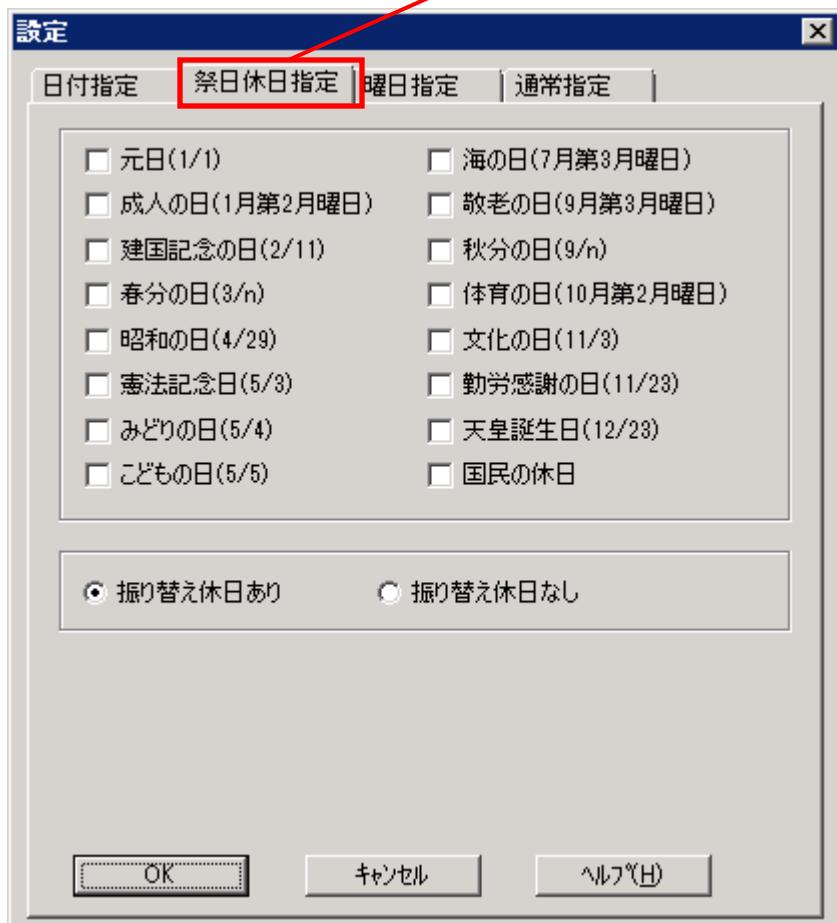
以降では、上記製品を ESMPRO/AC と総称して説明します。

1. 改正祝日法の影響

ESMPRO/AC 関連製品ではスケジュール運転機能を提供しており、GUI のスケジュール設定画面では「祭日休日指定」メニューにおいて、祭日休日のスケジュール運転を休止できるようになっています。

しかし、現在出荷している ESMPRO/AC 関連製品の GUI では、「祭日休日指定」メニューで山の日（8/11）が表示されません。

「山の日（8/11）」が、祭日休日として認識されておらず、表示されません。



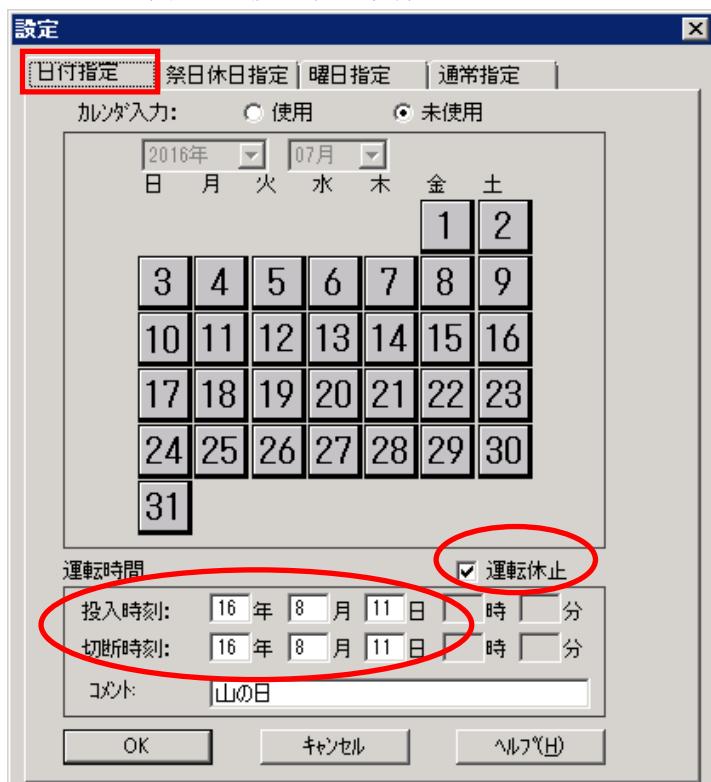
2. 対策

ESMPRO/AC 関連製品でスケジュール運転機能を利用しておあり、山の日（8/11）を休日として運転休止する場合には、GUI のスケジュール設定画面の「日付指定」メニューにおいて、8月 11 日を運転休止とする設定を行っていただく必要があります。

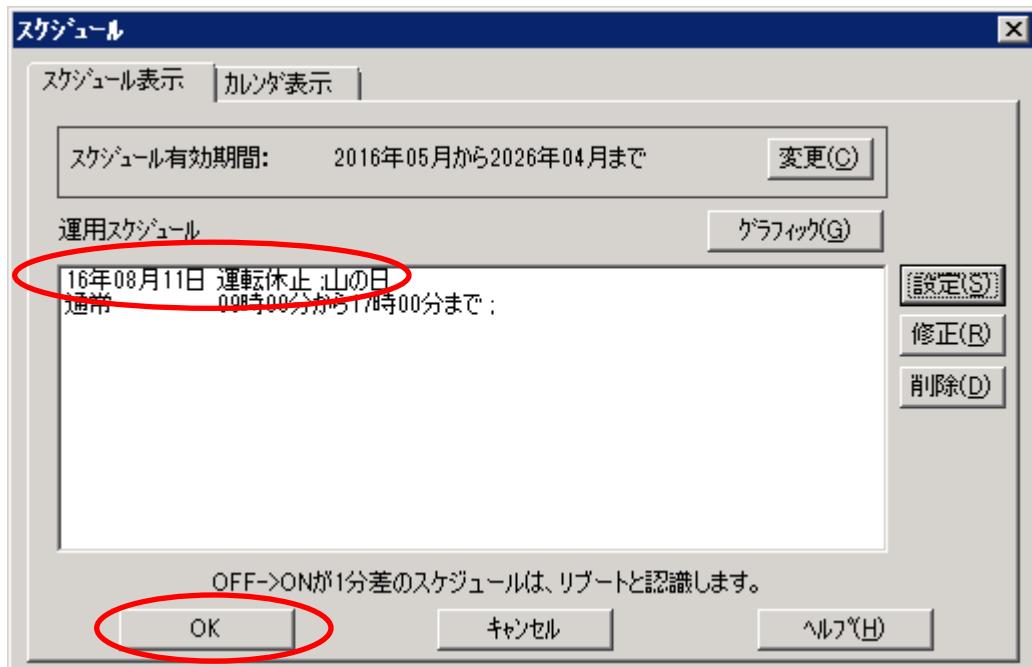
<カレンダ入力を使用して設定する場合>



<カレンダ入力未使用で設定する場合>



「日付指定」メニューで設定した 8 月 11 日の運転休止情報は、スケジュールメニューで以下のように表示されます。



上記で表示されたスケジュール運転内容に問題ないことを確認後、スケジュールメニューの「OK」ボタンによりスケジュール運転内容を有効にして、メインメニューの「OK」ボタンにより、変更したスケジュール内容を直ちに反映してください。



※ESMPRO/AutomaticRunningController for Linux や ESMPROAC Lite for VMware を使用しており、Windows 上の GUI で作成したスケジュール情報を Linux OS 等へアップロードして運用して場合、Windows 上で作成したスケジュールファイルを、再度 Linux OS 等へアップロードしていただく必要があります。アップロードの詳細については、セットアップカードを参照してください。